

札幌西・手稲健康友の会ニュース

# ていねやま

発行所  
札幌西・手稲健康友の会  
札幌市西区西町北19丁目西区病院内  
直通666-2877 (FAX兼用)  
発行責任者 坂野 悠紀子  
友の会員数 12,430人 (10月23日現在)

## 「朝から何も食べてない。頭が痛い。助けて！お願い病院へ連れて行って！」～友の会拡大強化月間～



地域一斉訪問で241軒を訪問 (10月18日)

9月12日より始まった「友の会拡大強化月間」は、健康チェックや地域の健康相談会として地域の訪問行動を行い、延べ413人の友の会員が参加しています。

健康に関心のある若い方達  
10月10日、数年ぶりに行った青空健康チェックでは、「西友の西町店」の御好意で店内にて血圧測定・体脂肪測定そして医療・介護相談などを35人に実施しました。

参加者は、連休前の平日の午後でしたが、健康に関心のある若い方達などで賑わいました。今後も「ラッキー発寒店」「手稲温泉ほのか」などで行っていきます。

普段は聞けない内容  
10月16日、発寒地域「高齢者の消化器疾患」(今津純夫医師)・曙地域「おしっこでわかる病気」(佐藤幸文医師)・星置地域「嚥下障害」(今石寛昭医師)の健康相談学習会が開催され、延べ50人が参加して



曙地域 (佐藤幸文医師)



発寒地域 (今津純夫医師)



西友の西町店で健康チェック



星置地域 (今石寛昭医師)

テーマ以外の質問にも医師が答えていました。参加者からは、「とてもわかりやすく、普段は聞けない内容なのでとても勉強になった」と感想を述べていました。

地域包括ケアの架け橋に  
10月18日、市営住宅発寒団地で勤医協札幌にし歯科診療所の遠藤高弘医師をはじめ職員と勤医協札幌西区病院の職員そして友の会会員合同の31人で地域一斉訪問行動を行い、241軒を訪問。

一人暮らしの女性(80代)が、「朝から何も食べていない。頭が痛い。助けて！病院へ連れて行って！」とふらふらとした足取りで玄関に…。

民生委員さんに連絡するも不在、かかりつけ医もはっきりしない中で救急車を呼びました。

幸いにも女性は、救急車で搬送された医療機関へ受診して、入院できました。友の会が、地域包括ケアの架け橋になって本当によかったです。

## 地域包括ケア学習会のお知らせ

とき : 11月6日(木) 18:00~  
場所 : 勤医協札幌西区病院 3階会議室  
参加費 : 無料

今後、認知症の高齢者の増加が見込まれる中で地域で生活を支えるためにも、地域包括ケアの構築は必要といわれています。

※ 勤医協札幌西区病院の在宅医療部部長の吉澤朝弘医師をはじめ発寒北商店街のとりくみなどの学習を深めましょう。



「いっでも元気」の購読料は、1ヶ月380円です。  
お問合せは、友の会事務局 (011) 666-2877へご連絡下さい。11月号は、2型糖尿病が掲載されています。